

児童の主体的な活動を支えるコンピュータの活用

豊里小学校（実践・報告者） 石田三枝

1 単元名 スーパーマーケットではたらく人 第3学年（社会科）

2 単元の目標

- ・自分達の家の買い物や販売の仕事に関心をもち、見学や取材、家庭での聞き取り等の活動を通して進んで調べることができるようにする。
- ・スーパーマーケットや商店街の販売の工夫や特色、消費者は価格や品質、サービス等を考えて購入していることが理解できるようにする。
- ・自分達の地域の消費生活を通して、広く国内外の他地域とつながりがあることに気づくことができるようにする。

3 指導計画（13時間）

買い物に行こう・買い物アンケート	3時間
スーパーマーケットのしごと	4時間
お客さんの声・しなものはどこから・ごみをへらすくふう	4時間
商店がいとコンビニエンスストア	2時間（本時）

4 情報機器活用の意図・情報教育の視点

本単元の学習の主活動となる見学やインタビューは、児童にとって初めての体験である。自分の知りたい問題があり、それを見学やインタビューを通して調べていくことを理解させ、意欲を持って取り組ませることが大切である。

畑に囲まれた本校は商業地域から遠く、見学は各家庭の買い物時に保護者にお願いするか、学年で行う社会科見学になってしまう。実際にはあまり行ったことのない場所の見学を計画する際、地図だけでは、児童の興味や関心を高めることが難しい。現地の写真を使ったプレゼンテーションソフトを活用することで、児童一人一人が主体的に取り組むことを目指した。

5 授業実践概要

（1）目標

- ・小売店や商店街等のお店の特色やよさを調べることができるよう、グループごとに進んで見学の計画を立てることができる。

（2）展開

学習活動・内容	・指導上の留意点 評価	資料
1 社会科見学で商店街の見学に行くことを知る。	・日時、見学場所について説明し、見学を想起させ活動意欲を高める。	商店街の写真 社会科見学の日程カード
商店がいの見学の計画を立てよう。		
2 商店街について知っていることを発表する。	・家庭で買い物に行ったことのある児童の発表を聞く。 ・自作ソフト「商店街の見学」を使い、商店街に行ったことのない児童にも商店街の概要がつかめるようにする。	自作ソフト 「商店街の見学」
3 見学に行く前に、どんなことを調べ、計画を立てたらいいか話し合う。 ・商店街の中のどのお店を見学するか。 ・見学の順路 ・調べる方法の確認。	・スーパーマーケットの学習をもとに、調べ方を考えさせる。 スーパーマーケットの学習を生かし、商店街の見学の方法を考えようとしているか。（関：行動・発言）	商店街の地図（児童用・掲示用） 見学カード（児童用・掲示用）

<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューや記録の仕方。 <p>4 グループごとに計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学するお店、順路 ・インタビューやカメラの分担 ・インタビューの内容 <p>5 見学のマナーのついて確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学のマナー ・インタビューの仕方 ・安全の約束 <p>6 次時の予定を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとの話し合いの中で、自由に自作ソフト「商店街の見学」を見られるようにしておく。 <p>商店街の特色やくふうを調べるために、問題意識を持ち意欲的にグループの話し合いに参加しようとしている。(関：発言)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学 カード) <ul style="list-style-type: none"> ・お店の方やお客さんに迷惑をかけないように指導を徹底する。 ・交通事故への注意も行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・計画をもとに、グループで協力して見学に臨むよう、もう一度、児童に伝え意欲を高める。 	<p>インタビューの仕方 (児童用・掲示用)</p>
---	--	--------------------------------


自作ソフト「商店街の見学」(使用ソフト パワーポイント)

商店がいの見学


10月1日(金)



「商店がい」はどんなところ？



仲町商店がいは中山道の駅通りの東、ときわ園から



本町の信号のさかい屋までです。

いろいろなおみせ



ふとんや・衣料品店・薬屋・映画館など、たくさんの店が道の両側にならんでいます。

お客さんのために



買い物に来るお客さんのために、無料のちゅう車場を用意してあります。



6 成果と課題

本時では、児童があまり行ったことのない商店街の様子をコンピュータの画面で見ること、身近に感じることができた。計画途中でも繰り返しお店の外観を見たり、通りの様子を見たりすることで、見学したいお店を決めたり、一人一人が自分の考えを持つことに役立った。

この児童達は、2年生の生活科見学の事前指導でも自作ソフトの「電車にのろう」で学習をしている。そのため、今回の授業でも、初めて行く場所でも事前に画像を見ておくことで、安心してグループ活動に取り組むことができた。見学時に、「ここは、コンピュータで見たよ。」等の声が聞かれた。

今回は教師が作成したソフトを使用した。児童が見学時に撮影した画像や、それを使用した見

平成16年度情報教育実践事例「黒川小学校」指導に活用できたと思う。